



2023年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年2月3日

上場取引所 東 名

上場会社名 トヨタ紡織株式会社

コード番号 3116 URL <https://www.toyota-boshoku.com>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 白柳 正義

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小木曾 毅 TEL (0566)26-0313

四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	1,169,170	13.0	28,631	△32.6	33,101	△26.2	14,386	△50.8	8,770	△64.2	19,226	△52.1
2022年3月期第3四半期	1,034,946	12.0	42,466	25.3	44,836	34.4	29,252	69.4	24,498	96.5	40,160	67.6

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	46.94	46.94
2022年3月期第3四半期	131.10	-

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	951,710	421,774	386,938	40.7
2022年3月期	964,740	423,835	386,162	40.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	32.00	-	32.00	64.00
2023年3月期	-	35.00	-		
2023年3月期（予想）				35.00	70.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,560,000	9.7	43,000	△28.7	51,000	△21.0	25,000	△36.3	133.81

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	187,665,738株	2022年3月期	187,665,738株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	781,553株	2022年3月期	799,985株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	186,837,610株	2022年3月期3Q	186,859,132株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は2023年2月3日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、前年同四半期連結累計期間（以下、前年同期）に比べ、売上収益は、部品供給問題などに起因する生産制約の影響を引き続き受けておりますが、第2四半期以降は車両生産が回復基調にあり、1,342億円（13.0%）増加の1兆1,691億円となりました。利益につきましては、グローバルでの需要回復による増産効果はありましたが、主に日本での部品供給問題などによる車種構成の変化やロシア事業終了に伴う費用計上などにより、営業利益は、前年同期に比べ138億円（△32.6%）減少の286億円、税引前利益は、前年同期に比べ117億円（△26.2%）減少の331億円となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同期に比べ157億円（△64.2%）減少の87億円となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①日本

当地域におきましては、部品供給問題などの影響による生産台数の減少により、売上収益は、前年同期に比べ127億円（△2.5%）減少の5,063億円となりました。営業損失につきましては、部品供給問題などの影響による減産影響や車種構成の変化に加え、諸経費の増加などにより、82億円（前年同期は営業利益80億円）となりました。

②北中南米

当地域におきましては、生産台数の増加や為替の影響により、売上収益は、前年同期に比べ534億円（23.1%）増加の2,848億円となりました。営業損失につきましては、増産効果はありましたが、モデルチェンジや新車種立ち上げに伴う諸経費の増加により、4億円（前年同期は営業利益11億円）となりました。

③中国

当地域におきましては、昨年度下期の新車投入などによる生産台数の増加や為替の影響などにより、売上収益は、前年同期に比べ376億円（24.8%）増加の1,897億円となりました。営業利益につきましては、新車投入効果や為替の影響などにより、前年同期に比べ56億円（49.3%）増加の171億円となりました。

④アジア・オセアニア

当地域におきましては、生産台数の増加や為替の影響などにより、売上収益は、前年同期に比べ509億円（37.8%）増加の1,857億円となり、営業利益につきましては、増産効果や為替の影響などにより、前年同期に比べ32億円（16.6%）増加の226億円となりました。

⑤欧州・アフリカ

当地域におきましては、生産台数の増加や為替の影響などにより、売上収益は、前年同期に比べ129億円（19.7%）増加の786億円となりました。営業損失につきましては、増産効果はありましたが、ロシア事業終了に伴う費用計上などにより、25億円（前年同期は営業利益23億円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の財政状態につきましては、資産は、営業債権の減少などにより、前連結会計年度末に比べ130億円減少の9,517億円となりました。一方、負債は、前連結会計年度末に比べ109億円減少し、5,299億円となりました。主な要因は、営業債務及びその他の債務の減少によるものです。資本は、前連結会計年度末に比べ20億円減少し、4,217億円となりました。主な要因は、配当金の支払によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、通期の予想を、売上収益1兆5,600億円、営業利益430億円、税引前利益510億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は250億円と見込んでおり、2022年10月28日の公表値から変更していません。

なお、通期予想為替レートにつきましては、1 USD = 135円、1 EUR = 140円、1 THB = 3.8円、1 CNY = 19.8円を前提としております。

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	237,952	238,971
営業債権及びその他の債権	261,814	235,961
棚卸資産	79,345	92,117
その他の金融資産	19,990	11,701
未収法人所得税	3,279	8,108
その他の流動資産	11,933	12,015
流動資産合計	614,317	598,876
非流動資産		
有形固定資産	270,477	271,814
のれん	4,889	4,894
無形資産	13,060	13,363
持分法で会計処理されている投資	13,377	13,985
その他の金融資産	27,563	27,869
繰延税金資産	19,355	19,135
その他の非流動資産	1,698	1,770
非流動資産合計	350,422	352,834
資産合計	964,740	951,710

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	218,979	199,470
社債及び借入金	28,381	53,637
その他の金融負債	4,622	6,738
未払法人所得税	9,359	8,146
引当金	6,358	6,614
その他の流動負債	92,256	82,876
流動負債合計	359,958	357,483
非流動負債		
社債及び借入金	111,358	99,635
その他の金融負債	7,901	8,416
退職給付に係る負債	56,107	57,132
引当金	288	295
繰延税金負債	3,352	3,473
その他の非流動負債	1,937	3,499
非流動負債合計	180,946	172,452
負債合計	540,904	529,936
資本		
資本金	8,400	8,400
資本剰余金	3,097	3,101
利益剰余金	345,680	342,018
自己株式	△1,583	△1,547
その他の資本の構成要素	30,567	34,965
親会社の所有者に帰属する持分合計	386,162	386,938
非支配持分	37,672	34,836
資本合計	423,835	421,774
負債及び資本合計	964,740	951,710

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上収益	1,034,946	1,169,170
売上原価	925,600	1,059,226
売上総利益	109,346	109,943
販売費及び一般管理費	66,841	78,312
その他の収益	3,226	4,500
その他の費用	3,264	7,500
営業利益	42,466	28,631
金融収益	2,837	4,531
金融費用	713	1,569
持分法による投資利益	245	1,507
税引前四半期利益	44,836	33,101
法人所得税費用	15,583	18,714
四半期利益	29,252	14,386
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	24,498	8,770
非支配持分	4,754	5,615
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	131.10	46.94
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	46.94

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期利益	29,252	14,386
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	898	67
その他の包括利益を通じて測定する資本性金融商品の公正価値の純変動額	1,428	△266
持分法によるその他の包括利益	52	△39
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	8,360	4,950
その他の包括利益を通じて測定する負債性金融商品の公正価値の純変動額	△18	△0
持分法によるその他の包括利益	187	126
税引後その他の包括利益合計	10,908	4,839
四半期包括利益	40,160	19,226
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	34,246	13,256
非支配持分	5,914	5,969

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素
					確定給付制度の 再測定
2021年4月1日残高	8,400	3,092	316,931	△1,620	—
四半期利益			24,498		
その他の包括利益合計					867
四半期包括利益	—	—	24,498	—	867
自己株式の取得				△0	
自己株式の処分		4		37	
配当金			△12,519		
子会社に対する所有者持分の変動		0			
利益剰余金への振替			867		△867
所有者との取引額合計	—	5	△11,651	36	△867
2021年12月31日残高	8,400	3,097	329,777	△1,583	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて測定する資本性金融商品の公正価値の純変動額	その他の包括利益を通じて測定する負債性金融商品の公正価値の純変動額	在外営業活動体の外貨換算差額			
2021年4月1日残高	8,849	△98	△619	334,935	34,715	369,650
四半期利益				24,498	4,754	29,252
その他の包括利益合計	1,479	△18	7,420	9,748	1,159	10,908
四半期包括利益	1,479	△18	7,420	34,246	5,914	40,160
自己株式の取得				△0		△0
自己株式の処分				42		42
配当金				△12,519	△6,676	△19,195
子会社に対する所有者持分の変動				0	△0	—
利益剰余金への振替				—		—
所有者との取引額合計	—	—	—	△12,477	△6,676	△19,153
2021年12月31日残高	10,328	△117	6,800	356,703	33,953	390,657

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素
					確定給付制度の 再測定
2022年4月1日残高	8,400	3,097	345,680	△1,583	—
四半期利益			8,770		
その他の包括利益合計					72
四半期包括利益	—	—	8,770	—	72
自己株式の取得				△0	
自己株式の処分		3		36	
配当金			△12,520		
連結範囲の変動					
利益剰余金への振替			87		△72
所有者との取引額合計	—	3	△12,433	36	△72
2022年12月31日残高	8,400	3,101	342,018	△1,547	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて測定する資本性金融商品の公正価値の純変動額	その他の包括利益を通じて測定する負債性金融商品の公正価値の純変動額	在外営業活動体の外貨換算差額			
2022年4月1日残高	9,710	△89	20,946	386,162	37,672	423,835
四半期利益				8,770	5,615	14,386
その他の包括利益合計	△305	△0	4,718	4,485	353	4,839
四半期包括利益	△305	△0	4,718	13,256	5,969	19,226
自己株式の取得				△0		△0
自己株式の処分				39		39
配当金				△12,520	△8,818	△21,338
連結範囲の変動				—	12	12
利益剰余金への振替	△14			—		—
所有者との取引額合計	△14	—	—	△12,481	△8,806	△21,287
2022年12月31日残高	9,390	△89	25,665	386,938	34,836	421,774

- (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 一般情報

報告セグメントの識別方法、各報告セグメントが営む事業の内容およびセグメント利益の測定基準については、当第3四半期連結累計期間において重要な変更はありません。

(2) セグメントごとの売上収益、利益または損失に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						消去又は 全社 (注1)	連結 (注3)	
	日本	北中南米	中国	アジア・ オセアニア	欧州・ アフリカ	計			
売上収益									
外部顧客への売上収益	471,869	228,810	144,388	125,235	64,642	1,034,946	—	1,034,946	
セグメント間の内部売上収益 (注2)	47,275	2,588	7,712	9,527	1,012	68,116	△68,116	—	
計	519,145	231,398	152,101	134,763	65,655	1,103,063	△68,116	1,034,946	
セグメント利益	8,037	1,187	11,512	19,433	2,374	42,545	△78	42,466	
金融収益									2,837
金融費用									713
持分法による投資利益									245
税引前四半期利益									44,836

(注1) セグメント利益の調整額△78百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

(注2) セグメント間の内部売上収益は、市場価格、総原価を勘案し、価格交渉のうえ決定した取引価格に基づいております。

(注3) セグメント利益は、要約四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						消去又は 全社 (注1)	連結 (注3)	
	日本	北中南米	中国	アジア・ オセアニア	欧州・ アフリカ	計			
売上収益									
外部顧客への売上収益	452,086	281,169	183,878	174,725	77,309	1,169,170	—	1,169,170	
セグメント間の内部売上収益 (注2)	54,304	3,649	5,909	11,020	1,297	76,181	△76,181	—	
計	506,391	284,819	189,788	185,745	78,606	1,245,351	△76,181	1,169,170	
セグメント利益又は損失(△)	△8,294	△418	17,184	22,660	△2,548	28,582	48	28,631	
金融収益									4,531
金融費用									1,569
持分法による投資利益									1,507
税引前四半期利益									33,101

(注1) セグメント利益の調整額48百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

(注2) セグメント間の内部売上収益は、市場価格、総原価を勘案し、価格交渉のうえ決定した取引価格に基づいております。

(注3) セグメント利益は、要約四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。